

装具適合に必要な評価学 第4弾 ～変形性膝関節症に対する評価と装具のバイオメカニズム～

主催 公益社団法人 日本義肢装具士協会
研修委員会

高齢者の増加する昨今、変形性膝関節症患者の増加も見られます。今回は、変形性膝関節症の医学的な病態を学ぶとともに、リハビリテーション領域で実施される理学療法の基本的な評価を学び、変形性膝関節症に対する各種装具(足底装具、膝装具、短下肢装具)の作用についてバイオメカニズム的観点から各治療過程にどのような装具での介入が必要かを理解できるよう、セミナーを企画いたしました。皆様からの参加を心よりお待ちしております。

記

日時：2019年 3月10日(日) 10:00～16:00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター (予定)

費用：事前登録 (会員8,000円, 医療系職種10,000円, 非会員16,000円, 学生会員1,000円)

当日登録 (会員12,000円, 医療系職種14,000円, 非会員20,000円, 学生会員2,000円)

締切：2019年 1月30日 (水)

講演内容

講演Ⅰ：「変形性膝関節症の病態と医学的治療プロセス」

出家 正隆 先生：愛知医科大学病院 (MD)

変形性膝関節症(OA 膝)の病態と治療法, TKA(全人工膝関節置換術)術前後の治療などに関するトピックスを学び, OA 患者に対する留意点などについて学ぶ

講演Ⅱ：「グレードに応じた評価の基礎とリハビリテーション方略」

木藤 伸宏 先生：広島国際大学 総合リハビリテーション学部(PT)

OA 患者の基本的なグレードに関する基礎知識を学び, 各グレードに応じた基本的な理学療法評価の基礎およびTKA 術前後のリハビリテーション方略について学ぶ

講演Ⅲ：「変形性膝関節症に対するバイオメカニズムに基づいたリハビリテーション」

井野 拓実 先生：北海道科学大学 保健医療学部 (PT)

変形性膝関節症に対する機能解剖学的な視点から基本的な動作異常の問題点の理解とともに歩行動作中のラテラルスラストや疼痛に対するリハビリテーションについてバイオメカニズム的観点から学ぶ

講演Ⅳ：「臨床に役立つ変形性膝関節症に対する各種装具の効果」

昆 恵介 先生：北海道科学大学 保健医療学部 (PO)

OA用装具には, 外側ウェッジインソール(足底装具), アジリウムフリーステップ(短下肢装具), CBブレース・アンローダーワン・OAファンタジーなどの膝装具各種があるが, 歩行動作中にどのように各装具が寄与しているのか学ぶ。

【申込方法】

＜参加申込フォームからの申込＞

下記 URL にアクセスし、申し込みフォームより必要事項を入力し、送信してください。
(右図の QR コードをからでもアクセス可能です。)

【申し込みフォーム URL】

<https://goo.gl/forms/gJ4iKI1GdID0EJoJ1>



【申し込みフォーム QR コード】

申し込み受付後に参加費の事前振込みが必要となります。申し込み後に手続き方法をご案内いたします。

※申し込み後、1週間経過しても連絡がない場合は、申し込み・問い合わせ先の担当までご連絡ください。

【問い合わせ先】

北海道科学大学 保健医療学部

幹事：昆 恵介（研修委員長）

電話：011-688-2240

メール：semi.poa@gmail.com

タイムスケジュール

時間		内容
9:30	10:00	受付
10:00	10:10	開会のあいさつ
10:10	11:20	講義Ⅰ 「変形性膝関節症の病態と医学的治療プロセス」:70分 講師： 出家 正隆 先生 :愛知医科大学病院 (MD)
11:20	11:40	企業 企業PR(オットボック・パシフィック):20分
11:40	12:30	休憩 50分
12:30	13:40	講義Ⅱ 「グレードに応じた評価の基礎とリハビリテーション方略」:70分 講師： 木藤 伸宏 先生 :広島国際大学 総合リハビリテーション学部(PT)
13:40	13:50	休憩
13:50	15:00	講義Ⅲ 「変形性膝関節症に対するバイオメカニズムに基づいたリハビリテーション」70分 講師： 井野 拓実 先生 :北海道科学大学 保健医療学部 (PT)
15:00	15:10	休憩
		講義Ⅲ 臨床に役立つ変形性膝関節症に対する各種装具の効果 70分
15:10	16:20	講師： 昆 恵介 先生 :北海道科学大学 保健医療学部 (PO)
16:20	16:25	閉会のあいさつ